

受講生募集!

平成24年度 全学教育科目 フィールド科学研究入門

冬の北海道プログラム(2単位)

冬山での行動の基礎・冬の北海道の森林、林業と人の暮らし

2月17日(月)~22日(土) <5泊6日>



- 対象: 全学部1, 2年次学生
- 会場: 九州大学北海道演習林(北海道足寄郡足寄町)
- 定員: 10名(多数の場合抽選)
- 申込先: 全学教育教務係(募集〆切: 6月26日(水))
※他のプログラムと〆切日が異なります
- 備考: 履修できるのは、いずれか1つのプログラムのみです

5月29日(水) 18:30 ~ センターゾーン2号館4階(2403教室)にて
『フィールド科学研究入門』のガイダンスを行います

問い合わせ先: 九州大学農学部附属演習林 調査室
Tel: 092-948-3104 Fax: 092-948-3119 E-mail: chosa@forest.kyushu-u.ac.jp
<http://www.forest.kyushu-u.ac.jp>

北海道演習林(足寄)
Tel: 0156-25-2608 Fax: 0156-25-3050 E-mail: ashoro@forest.kyushu-u.ac.jp
<http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/hokkaido/index.php>

冬の北海道プログラム

北海道の十勝地方は日本で最も寒冷な地域の一つで、冬の最低気温は-20℃を下回ります。ここには九州では見ることのできない自然があり、その中で暮らす人がいます。本プログラムでは、地域を特徴づける厳寒の冬期に、安全に野外活動を行う技術を学び、冬の北海道の森林と林業、人々の生活を体験します。

スケジュール (天候条件などによって、順序の入れ替え、内容の変更があります)

2月17日(月) JR帯広駅集合→北海道演習林(バス送迎)
※北海道演習林集合も可
到着後オリエンテーションと歓迎会

2月18日(火) 冬の移動技術・野営技術

- 山行技術・野営技術・読図技術(演習)
- 移動用具としてのスキー(演習)
- 基礎スキー講習(野外実習)

冬季の森林内での移動にスキーは不可欠です。基本的なスキー技術を習得し、積雪上での移動技術を学びます。

2月19日(水) 冬の亜寒帯林

- 亜寒帯林の植生と雌阿寒岳周辺の環境(野外実習)
- 雪中の行動技術(野外実習)

スキーを利用してアカエゾマツやトドマツを中心とした亜寒帯林を踏査します。雪中の行動技術を習得し、冬の雌阿寒岳周辺の環境を学びます。

2月20日(木) 冬の落葉広葉樹林

- 斜面方位と植生・立地環境(野外実習)
- 読図・山行技術(野外実習)
- 冬の樹木(野外実習)

スノーシューなどを利用して地形図を読み取りながら移動し、基本的な山行技術を習得します。北海道演習林の落葉広葉樹林における斜面方位と植生の関係や、そこで見られる生き物の観察をします。

2月21日(金) 冬の森林とその利用

- 野営技術としてのイグルー(野外実習)
- 木質エネルギーの管理と評価(野外実習)
- 北方の森林管理(演習)

雪洞(イグルー)の作成を通して、雪の性質と生活技術を学びます。氷点下20℃の環境で薪ストーブを利用して暖を取り、必要な燃料量の評価をします。北海道東部における森林管理について議論します。

2月22日(土) 北海道演習林→JR帯広駅(バス送迎)
到着後解散
※北海道演習林解散も可